

「全国福祉保育労働組合大阪地方本部」との協議等議事録（要旨）

福祉局

1 日 時 令和6年3月21日（木）15時30分から17時まで

2 場 所 大阪市役所 地下1階 第1共通会議室

3 団 体 名 「全国福祉保育労働組合大阪地方本部」

4 協議等の趣旨 2024年度大阪市予算に対する要望書

5 出 席 者
（団体側）10人

（本 市）8人

6 議 事

（1）障がい児施設の体制について（項目25（ア）～（カ））

団体要望概要

- ・児童養護施設と同程度の職員配置や人員確保が可能となるよう市独自施策を講じてください。

本市説明概要

- ・障がい児施設の職員体制等については、本市独自の課題ではなく、他都市も同様の状況であるため、以前から他都市とあわせて国に要望している。

（2）自立訓練（機能訓練）の体制について（項目26）

団体要望概要

- ・国の配置基準は6対1となっているが、実態と異なるため、国へ基準の見直しの要望をしていただきたい。

本市説明概要

- ・国に対しては、以前から配置基準の見直しを要望している。また令和6年度の報酬改定で加算の見直しを実施されたところであるが、引き続き、国に対して要望してまいる。

（3）早川福祉会館点字図書室の委託方式と委託料について（項目27（ア）（イ））

団体要望概要

- ・早川福祉会館点字図書室のサービス向上のために、プロポーザル方式から随意契約に変

更してください。

- ・早川福祉会館点字図書室の委託費を大幅に引き上げてください。

本市説明概要

- ・早川福祉会館点字図書室の運営には、高い専門知識や経験などが必要であることから、受託者の選定にあたっては、公募型プロポーザル方式を採用し選考を行っている。競争入札になじまないのご意見については、次回の長期継続契約に向けての参考とさせていただきます。
- ・早川福祉会館点字図書室の委託費については、実態を把握のうえ必要な見直しを行っている。

(4) 情報文化センターの情報化対応特別管理費について (項目 28)

団体要望概要

- ・情報文化センターの情報化対応特別管理費を、ボランティアへの謝礼や独自に雇用している専門職員の人件費に充てられるようにしてください。

本市説明概要

- ・専門職員の賃金等については厚生労働省通知に準じ対象経費としている。

(5) 全区への手話通訳者・相談員の設置について (項目 29)

団体要望概要

- ・各区の配置状況を教えてください。
- ・生活相談もできる手話通訳者を各区に配置してください。(要望のみ)

本市説明概要

- ・阿倍野区及び平野区では毎週決まった曜日に配置されており、他3区においても手話のできる職員が窓口対応されている状況である。

(6) 介護人材の確保や賃金引き上げについて (項目番号(37)(40))

団体要望概要

- ・介護保険施設の人材が集まらない、職員少なく休暇が取れないので体調が悪く休暇をとると残る職員の負担が大きくなり、就労時間が半日に及ぶこともある。職員が休暇をとれるような人員配置ができるよう、介護人材を確保できるような財政支援を講じてほしい。
- ・補助金の申請や処遇改善加算の申請をスムーズに行えるよう、関係者への周知を行ってほしい

本市説明概要

- ・介護人材の確保に向け、国の令和5年度補正予算で+6,000円の補助金が令和6年2月から5月まで行われることや、令和6年度の報酬改定で+1.59%のうち+0.98%を処遇改善にあてるよう、介護人材の人件費増に向けた取り組みがなされています。しかし、多職種より収入が低い状況は続いているので、引き続き介護職員の処遇改

善に向けた財政支援の要望を国へ行います。

- ・補助金申請や処遇改善加算申請の周知については、国通知の内容を整理し、できるだけ速やかに介護事業者へお知らせする。

(7) 日常生活自立支援事業（あんしんさぽーと事業）について（項目 48）

団体要望概要

- ・あんしんサポート事業について、OB職員や嘱託職員が配置されているが、業務内容が困難であることなどを踏まえ正規職員を配置してほしい。

本市説明概要

- ・当該事業の実施主体は社会福祉協議会である。本市としては、国との個別協議により予算の確保を行うなど、事業が円滑に実施できるよう努めている。今後も社会福祉協議会と連携を図りながら、事業が円滑に実施できるよう、予算の確保に努めたい。